

# 関西電力 グループレポート 2017 CSR & Financial Report

## 編集方針

本レポートでは、ステークホルダーのみならず、当社グループの事業活動の全体像をご理解いただけるよう、CSR活動と財務に関する情報を総合的に報告しています。CSR活動については、6つのCSR行動原則に基づいた取組みを、それぞれの章を設けて分かりやすく紹介しています。

報告内容については、「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード2016」を参照\*するとともに、「GRIサステナビリティ・レポート・ガイドライン(第4版)」の業種別開示項目の情報を記載しています(\*参照したスタンダードについての詳細はP27をご覧ください)。また、環境に関する内容は、環境省「環境報告ガイドライン(2012年度)」を参考に作成しています。本レポートに掲載している内容に関連する情報がWebにある場合は **WEB** を記載しています。

## 発行箇所

関西電力株式会社 経営企画室  
CSR・品質推進グループ  
TEL: (06)6441-8821 (代表)  
〒530-8270  
大阪市北区中之島3丁目6番16号

## 発行時期

2017年7月発行

〔 2016年版: 2016年7月発行  
2018年版: 2018年夏頃発行予定 〕

## 報告範囲

対象期間: 2016年4月1日~2017年3月31日  
(上記期間以外の重要な情報についても一部報告しています)

対象範囲: 関西電力株式会社および関西電力グループ会社。「当社」は関西電力単体を指し、グループ会社の事項は社名を明記しています。

## 【将来見通しについてのご注意】

本レポートに記載している当社グループの計画、戦略、業績予想など、将来見通しに関する内容は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、経済情勢の変化、市場の動向、関連法規の改正など、さまざまな要因の変化により、実際の業績・事業環境などが、本レポートの記述とは異なる可能性があることをご承知おきください。

## Snapshot 中期経営計画の主な成果

- 1 エネルギー新時代における新たな価値の提供
- 3 海外事業の対象・地域を積極的に拡大
- 5 これまでにない情報通信サービスを創出
- 6 あらゆる不動産ニーズへの対応

- 7 目次・編集方針

## 関西電力グループについて

- 8 プロフィール
- 9 エネルギーバリューチェーン

## 価値創造の戦略と実践

- 11 財務・非財務ハイライト
- 13 トップコミットメント  
——取締役会長 八木 誠 / 取締役社長 岩根 茂樹
- 15 トップインタビュー  
——取締役社長 岩根 茂樹
- 17 関西電力グループの価値創造プロセス
- 19 中期経営計画
- 27 関西電力グループのマテリアリティ
- 29 原子力発電に関する取組み

## 経営とCSR

- 32 関西電力グループの経営とCSR
- 33 CSR推進体制
- 34 ステークホルダーとのかかわり
- 35 CSR行動原則に基づいた取組み
- 36 **1** お客様に選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け
- 46 **2** よりよき環境の創造を目指した積極的な取組み
- 60 **3** 地域社会の発展に向けた積極的な貢献
- 63 **4** 人権の尊重とダイバーシティを活かした良好な職場環境の構築
- 68 **5** 透明性の高い開かれた事業活動
- 71 **6** コンプライアンスの徹底
- 74 第三者意見

## ガバナンス

- 75 コーポレート・ガバナンス
- 77 役員

## 財務セクション

- 78 経営成績等
- 81 財務諸表等
- 89 会社概要

## 事業領域

### 総合エネルギー・送配電事業

#### 電気事業

燃料の柔軟かつ安定的な調達や、多様な電源をバランスよく組み合わせた発電により、お客さまに電気を安定してお届けするとともに、暮らしに役立つサービスなどを提供しています。

#### ガス事業

工場、商業施設のお客さまに加え、2017年4月からは、ご家庭や商店等のお客さまに向けて、都市ガスを販売しています。



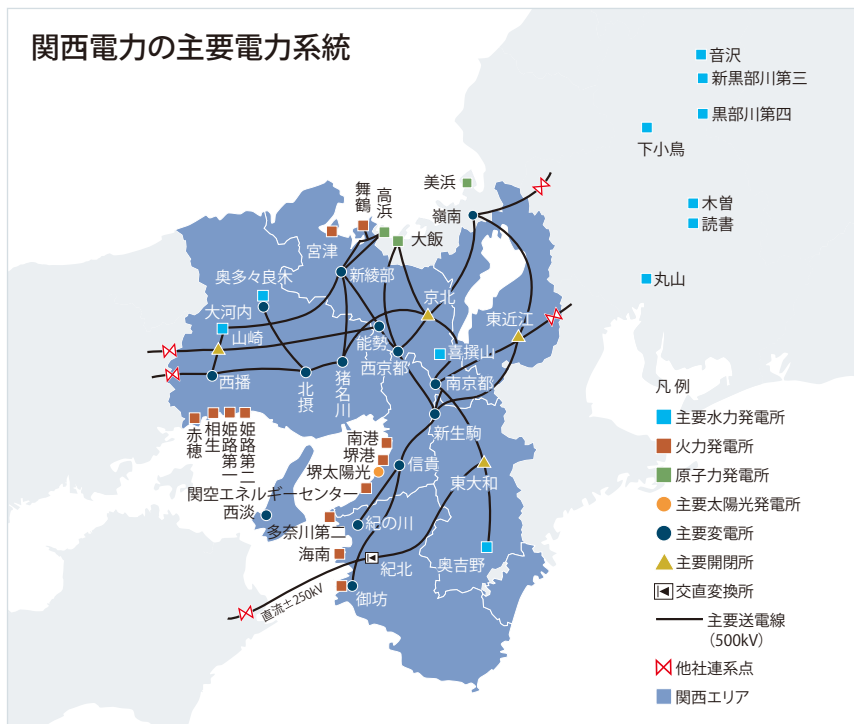
姫路第二発電所構内のLNGタンク

#### 送配電事業

中立・公平な立場で安定供給を確保するため、エリア全体の需給バランスの維持や、送配電設備の建設・保守、最終保証サービス\*の提供をおこないます。

\* 小売事業者の撤退などで、どの小売事業者とも供給契約を結べない利用者に対し、一般送配電事業者が最終的に必ず供給をおこなうサービス

#### 関西電力の主要電力系統



### 国際事業

1998年に、日本の電力会社で初めて海外での発電事業に参画して以来、アジア、豪州、北米へと事業の地域・規模を拡大し展開しているほか、国内の電気事業で培った技術・ノウハウ等を活用し、電力開発計画の策定や電力インフラ整備等、コンサルティングを提供しています。

また、海外の電力技術者を対象に研修や情報提供をおこなうなど、国際協力・貢献活動にも積極的に取り組んでいます。



海外コンサルティング



国際協力・貢献活動

### 情報通信事業



関西一円に広がる光ファイバー網を活用し、お客さまのニーズに応じた幅広いメニューを取りそろえ、家庭向け、企業向けに総合的な情報通信サービスを提供しています。



### 不動産・暮らし事業



省エネルギーに配慮したマンションやビルの開発をはじめとする不動産関連サービスと、ホームセキュリティやヘルスケア・介護関連など、お客さまの安心・快適・便利な暮らしをサポートする生活関連サービスを提供しています。



### グループサポート事業



電気の安全・安定供給の基盤をサポートするとともに、電気事業で培った品質や技術力、グループの経営資源やノウハウを活用したサービスを国内外のさまざまなシーンで提供しています。

# 関西電力グループのエネルギーバリューチェーン

関西電力グループは、お客さまへの電力の安全・安定供給を果たすため、燃料調達から発電、送配電、販売、保安等へと続く事業活動をおこなっています。このバリューチェーンを一層高度化し、お客さまへのサービスを付加価値の高いものにしていくために、各工程における社会からの要請や社会への影響を考慮した事業活動を展開しています。

また、2017年4月からのガス小売全面自由化を受けて、ガス供給のバリューチェーンの高度化にも取り組んでいます。

## 関西電力グループのエネルギーバリューチェーン

### 燃料調達



#### 原子燃料

ウランは、世界中に広く分布し、政情の安定した産出国が多く、当社においては、調達先の多様化等を図りつつ安定調達を実現しています。

#### LNG

日本全体の調達量の1割強を占め、長期契約、短・中期契約やスポット調達等を通じてさまざまな国から受け入れています。

燃料購入実績 **10カ国 29銘柄**

#### 石炭

熱効率、燃焼の安定性などを考慮し、熱量の高いオーストラリアからの調達が多くなっています。

燃料購入実績 **7カ国 22銘柄**

#### 石油

厳しい環境規制をクリアするために超低硫黄原油を使用しており、東南アジアやアフリカからの調達が多くなっています。

燃料購入実績 **4カ国 7銘柄**

### 発電



原子力、火力、再生可能エネルギーなどバランスよく組み合わせ、安全確保 (Safety) を大前提にエネルギーの安定供給 (Energy security)、経済性 (Economy)、環境保全 (Environmental conservation) の「S+3E」の同時実現をめざしています。

発電電力量 **1,346億 kWh**

### ガス製造



姫路第二発電所、堺港発電所で、海外からタンカーで運ばれてきた液化天然ガス (LNG) を都市ガスに加工し、お客さまへ安定的に送出しています。

製造箇所 **2カ所**

## 主な社会要請や社会への影響

- 電力・ガスの需給安定かつ安価をめざした燃料の確保

- 電力・ガスの需給安定に向けた供給力の確保
- 台風や地震・津波などの自然災害等による大規模な設備事故、トラブル
- 発電所等における温室効果ガス排出や地域環境への影響

## マテリアリティとの関連性

※ マテリアリティの詳細は **→P27** をご覧ください。

### CSR 行動原則

- 1 お客さまに選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け
- 2 よりよき環境の創造を目指した積極的な取り組み
- 3 地域社会の発展に向けた積極的な貢献
- 4 人権の尊重とダイバーシティを活かした良好な職場環境の構築
- 5 透明性の高い開かれた事業活動
- 6 コンプライアンスの徹底

**1** 経済的パフォーマンス

**1** 供給力と信頼性

**1** 災害などの緊急時対応

**1** 顧客の安全衛生

**1** アクセス **2** システム効率

# と社会要請や社会への影響

## 送配電



発電所で生み出した電力を、すべてのお客さまに安全にそして安定してお届けするために、送電、変電、配電の設備の維持・運用に努めています。

送電線の長さ **18,742 km**

配電線の長さ **131,758 km**

変電所数 **1,592カ所**

## 供給



ガスの供給は、大阪ガス株式会社の導管網を利用しておこなうため(託送供給のため)、供給時の信頼性や品質はこれまでと変わることはありません。

- 電力の安全・安定供給のための、送配電設備の建設、保守、運用
- 台風や地震・津波などの自然災害等による大規模な設備事故、トラブル
- 変電所、送電設備、配電設備における温室効果ガス(SF<sub>6</sub>ガス)排出の影響

## 販売・サービス



新たな電気料金メニューをご用意するとともに、暮らしに役立つサービスを提供しています。また、関西エリアだけでなく、首都圏にも電力販売をおこなっています。

販売電力量 **1,215億 kWh**

## 販売・サービス



2017年4月のガス小売全面自由化を受けて、近畿2府4県の約18万件のお客さまにガスを提供しています。ガス機器トラブルに関するお客さまからのお申し出については、当社と岩谷産業株式会社が共同で設立した関電ガスサポート(株)の提携店(関電ガスサポートショップ)が保有している現場出向体制を活用し、対応します。

契約件数 **約18万件** 新たに自由化となるお客さま向けガス販売契約件数(2017年6月末時点)

- お客さま先の安全確保
- お客さまに満足いただける商品・暮らしに役立つサービスの拡充
- 省エネ・省コスト・省CO<sub>2</sub>への貢献
- 商品・サービスなどに関する適切な情報提供
- お客さまの個人情報保護
- 地域社会の発展に向けた積極的な貢献

## 保安



ご家庭や小規模の工場、ビルなどにおいて、電気を安全にお使いいただくため、屋内の電気配線や設備の安全調査を、原則、4年に1回、定期的に行っています。

※ 国が指定する登録調査機関にて実施

定期調査(原則) **1回/4年**

## 保安



ガス機器の定期調査やガスの使用上の注意の周知などの保安業務については、当社と岩谷産業株式会社が共同で設立した関電ガスサポート(株)および、関電サービス(株)と連携のうえ、おこないます。

定期調査(原則) **1回/4年**

周知(原則) **1回/2年**

- お客さま先の安全確保

4 労働安全衛生 4 研修および教育 4 ダイバーシティと機会均等 6 環境コンプライアンス 6 社会経済面のコンプライアンス 6 顧客プライバシー

2 大気への排出 2 排水および廃棄物

1 デマンドサイドマネジメント 1 マーケティングとラベリング 3 地域コミュニティ